

## 久木迫文庫

本校2期生の久木迫武憲様より、今年も123冊もの本の寄贈がありました。「後輩の学習のために役立ててほしい」と、毎年たくさんの本を頂いています。今年も古文や漢文関係の本や自然科学の本など、様々な分野の書籍をいただきました。すべての分野を網羅した久木迫文庫は、まるで小さな図書館のようです。今年頂いた一部を紹介しましょう。

### 辞書や図鑑など、より学習を深めるための本

- ・『岩波 世界人名大辞典』(岩波書店)
- ・『サイン・シンボル大図鑑』(三省堂)
- ・『ブツガ―歴史地図 日本編版』(帝國書院)
- ・『哲学大図鑑』 ウイル・バックingham編 (三省堂)
- ・『心理学大図鑑』 キャサリンコーリン編 (三省堂)
- ・『経済学大図鑑』 ナイアル・キシティニー編 (三省堂)

### 理系女子(リケジョ)・理系男子(リケダン?)にお薦めの本

- ・『エディアカラ紀・カンブリア紀の生物』 土屋 健 著 (技術評論社) \*地学を深く究めることができます!
- ・『オールドビス紀・シルル紀の生物』 土屋 健 著 (技術評論社)
- ・『地球全史 写真が語る46億年の奇跡』 清川 昌一 著 (岩波書店)
- ・『進化する地球惑星システム』(東京大学出版会)
- ・『地球惑星システム科学入門』 貞園 直達 著 (東京大学出版会)
- ・『細密イラストで学ぶ 地球の図鑑』(創元社)
- ・『細密イラストで学ぶ 昆虫・クモの図鑑』(創元社)
- ・『マンガでわかる微分積分』 石山 たいら 著 (ソフトバンク・クリエイティブ) \*数学がたのしい学習なのです!
- ・『マンガでわかる統計学』 大上 量彦 (ソフトバンク・クリエイティブ)
- ・『マンガでわかる統計入門』 今野 紀雄 著 (ソフトバンク・クリエイティブ)
- ・『マンガでわかる確率入門』 野口 哲典 著 (ソフトバンク・クリエイティブ)
- ・『マンガでわかる幾何』 岡部 恒治 著 (ソフトバンク・クリエイティブ)
- ・『ワナにはまらない微分積分』 大上 量彦 著 (技術評論社)
- ・『数字記号を読む辞典』 瀬山 士郎 著 (技術評論社)
- ・『13歳の娘に語る ガロアの数学』・『13歳の娘に語る ガウスの黄金定理』・『13歳の娘に語る アルキメデスの無限』  
金 重明 著 (岩波書店)



### 芸術やスポーツに関する本

- ・『藤田嗣治画集』全3巻 藤田 嗣治 画 (小学館) \*パリで活躍した藤田、藤田の光と影を浮き彫りにした画集です。
- ・『蒼い炎』 羽生 結弦 著 (扶桑社) \*ソチオリンピック金メダリスト羽生結弦! 同じ世代とは思えない・・・。
- ・『スポーツトレーニングの基礎理論』 横浜市スポーツ医学センター 編 (西東社)
- ・『眼・術・戦―ヤット流ゲームメイクの極意』 遠藤 保仁 著 (カンゼン) \*目指せ!ワールドカップ優勝!!
- ・『バレーボール 攻撃戦術&練習メニュー』・『個の力を伸ばすバスケットボール個人技術練習メニュー』・『剣道練習メニュー』
- ・『柔道 基本と練習メニュー』・『4泳法をマスターする』(池田書店)
- ・『テニスをずっと続けたいあなたに贈る100の法則』 大島 伸洋 著 (実業之日本社)

### 古文や漢文が好きになる本

- ・『讀訳 源氏物語』全10冊 林 望 訳 (祥伝社) \*古文や漢文関係の書籍は、日々の学習に役立つものばかりです。上科に活用してください。
- ・『中世王朝物語全集』全14冊 (笠間書院)
- ・『中国古典小説選』⑥⑪⑫ (明治書院)
- ・『新選漢文選』全9冊 (明治書院)



### 文学の世界を楽しむ本

- ・『ハリー・ポッター文庫』全19冊 J・K・ローリング 著 (角川書店) \*ハリー・ポッターが文庫本に!読みやすくなりました。
- ・『約束の海』 山崎 豊子 著 (新潮社)
- ・『私の中の彼女』 角田 光代 著 (新潮社)
- ・『すばらしい日々』 よしもと ばなな 著 (幻冬舎)

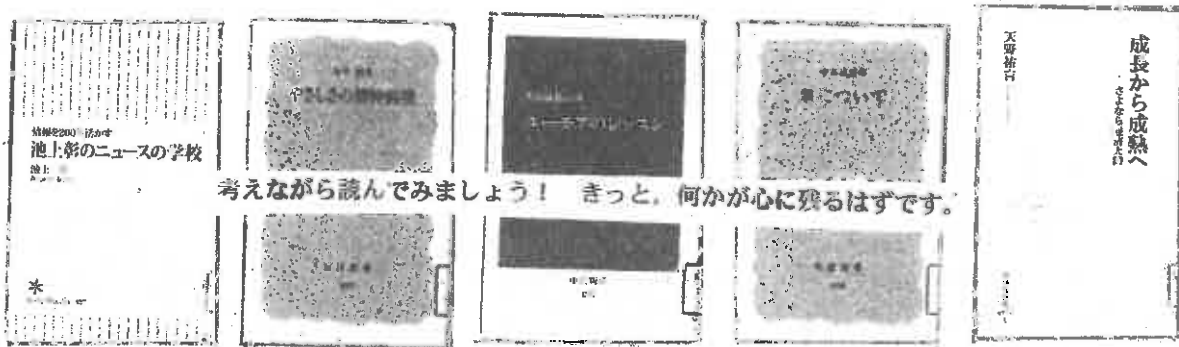
\*感謝の気持ちを忘れずに、大いに活用しましょう!

# 読書の先にあるもの

本は何のために読むのだろうか……。そんなことを考えたことはありませんか。読書好きの人は、もちろん「楽しいから」と答えるでしょう。また、受験生の中には「受験に必要だから」と答える人もいるかもしれません。それぞれが、それぞれの目的で楽しむのが読書なのでしょう。

3年生の皆さんに人気の『源氏物語』は、「大学入試に出題される確率も高いし、とりあえず読んでおこうかな……」という感じで読まれています。同様に、希望する学部・学科の本も、小論文対策の資料として読まれています。進学を希望する高校生にとって、それは当然のことでしょう。また、そのための学校図書館でもあります。しかし、学校図書館は合格するための本だけを揃えているわけではありません。将来、皆さんの「考えるヒントになるのでは」という本が、図書館には豊富に揃っているのです。読書には、すぐに役立つ本もあれば、時を経て効力を発揮する本もあります。難解でうまく理解できなかった本も、いつの日か「あっ、このことだったのか!」と思える日が来るかもしれません。のに刺さった魚の骨は、チクチクと痛み、気になります。難解な本も、なかなか理解できず、いつまでも気にかかります。しかし、魚の骨は気づかぬうちになくなっていますか。難解だった本も、経験を重ねることで、いつの間にか、自分の力となっているのではないのでしょうか。

いずれにしても読書は楽しいものです。一冊の本との出会いが、将来を決めるきっかけになる可能性もあります。もしかして今読んでいる本が、無限に広がる可能性への一歩なのかもしれません。点数に結びつく本も大切です。しかし、何かのきっかけになる本や、知る喜びに気づく本に出会えたら、それはきっと素晴らしいことでしょう。



## 4月の貸出統計

\*1年生 337冊 \*2年生 89冊 \*3年生 121冊 合計 547冊

(昨年4月の貸出は、1年・403冊 2年・158冊 3年・158冊 合計593冊でした。)

学年	1年								2年								3年							
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
貸出数	32	41	54	40	58	33	53	26	8	33	6	14	17	6	4	1	10	9	1	2	58	14	13	14
合計	337冊								89冊								121冊							

## 編集後記

毎年寄贈していただく久木迫文庫。本当にありがたい贈り物です。図書館ではなかなか購入できないような貴重な本を、毎年いただいています。しかも30年以上もの永きにわたりです。誰にでもできることではありません。心から感謝して、後輩たちへ読み継いでいかねばならない敬愛館の宝物です。久木迫文庫の本を読んで、読書の楽しみを知ったという人も多いことでしょう。そして、私たちに外から声援をおくってくださる多くの方々がいらっしゃることに気づきます。その声援に応えるためにも、みんなで頑張っていきましょう。